

礼拝メッセージ (10月21日) 『結び合わされる愛』～家族は大切に～ 【ヨハネ 15:5~17】

皆さんは「家族」と聞いてどのような言葉をイメージしますか？安心・信頼・温もり・喜び……。皆さんの中でそれぞれ色々なイメージがあると思います。今挙げたのは家族に対しての良いイメージばかりですが中には良いイメージを持っていないような状況にある人もいるかもしれません。もし、肉の家族、教会の家族に対して良い思いを持っていないのなら、その思いを無くさなければなりません。なぜなら、**『わたしがあなたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うこと、これがわたしの戒めです。』**(ヨハネ 15:12) この御言葉のとおり愛し合う事は神様からの戒めだからです。互いに愛し合う事が、まずは最小単位である家族で出来なければ、他の多くの人を愛するなんてできるはずがありません。そして、教会に集まっている私達は、自分で選んでこの場所にいるのではなく、良い実を残す為に神様に選ばれたのだと言う事を知る事が大切です。私達に与えられている教会の家族は、偶然に同じ場所に集まっているではありません。私達を通して多くの人が幸せになる為にそして肉の家族をより深く愛せるようになる為に教会の家族があなたに与えられているのです。ですから教会の家族を大切にそして互いに愛し合う事ができれば肉の家族も又、他の多くの人を愛せるようになります。この戒めを守る事ができれば、イエス様は私達を友にして下さると聖書に書かれてあります。そしてイエス様の友である私達が求めるものは何でも神様が私達に与えて下さると約束もされています。もう自分の事だけに目を向けている場合ではありません。私達にはすでに人を幸せにする力が与えられているのです。教会に集う多くの人たちをあなたは元気づける事ができるのです。だからこそ教会の家族同士がいつも互いに愛し合う事が必要なのです。私達が互いに愛し合う為に**①感謝する**。私達の目はすぐに足りないところに目が向いてしまいがちですが、感謝できる状況にない時にこそ「ありがとう」と口に出して感謝を伝えてみてください。感謝された方は嬉しい気持ちになるし、自分自身も不思議と感謝できない心から感謝できる心になる事ができます。**②赦しあう**。赦す事は愛する事につながります。私達が神様に赦されているように、人も赦してあげましょう。**③建て上げる**。(ガラテヤ 5:10)『私たちは、機会のあるたびに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行いましょ。』お互いに徳を高めあう事が大切です。お互いの良い所に目を向ける事をしていけば、どんどん良い所を発見する事ができるようになります。そしてその結果、互いに長所を伸ばしていく事ができるでしょう。私達が自ら最高の幸せを手に入れ、良い実を結ぶ為にこの3つのポイントを実践して行きましょう。そして神様から与えられた教会の家族を大切に愛して行きましょう！